

## 満蒙開拓に関わった古い建造物の解体工事について

鯉淵学園の「学校法人化」に向け、一部の古い建造物を解体する工事が開始されました。

その対象となるのは、昭和10年代「満蒙開拓義勇軍」の幹部養成施設として建設された旧講堂や、園芸農場の事務所として使われていた建物です。

古い卒業生にとっては入学式や卒業式、そして諸々の学園行事等で使用した講堂は多くの思い出が残っている事でしょう。

今回最初に解体されているのは、園芸農場実習でお世話になった建物です。

今後、解体工事の進捗状況を何度かに分けご報告致します。





(写真：秋葉、文責：秋葉・石塚)